

転職経験のある職員も活躍しています



一般事務員
(行政)

産業経済局
産業政策課
産業政策係長
小林 洋志

主な職歴	
H30年度/入職	産業経済局新産業振興課
R2年度	産業経済局緊急経済対策室
R4年度/主査昇任	産業経済局産業政策課
R6年度/係長昇任	同上

民間企業での経験を生かして、新たなやりがいを手に入れました

市役所を志望したきっかけ

メーカーで働いていた時、北九州市の職員の話聞く機会があり、産業振興やまちづくりなど行政の仕事に魅力を感じました。仕事の影響力も大きく、やりがいを感じられそうだと思います、入職を決意しました。

仕事について

現在は、産業振興計画の進捗管理、産業政策の取りまとめ、地域経済情勢の分析などを担当しています。行政はステークホルダー(利害関係者)が多く、各所への丁寧な説明や根気強く付き合う誠実さが求められますが、民間企業で培った経験が現在の業務の基盤になっています。企業の事情や大変さが分かるからこそ、本当に必要な施策は何か、真剣に考えることを心がけています。



メッセージ

北九州市役所は中途入職者が多く、私も温かく受け入れてもらえました。やりがいのある仕事も任せられ、昇任のチャンスも平等に与えられます。家庭や育児との両立も可能です。人生もキャリアも豊かにするという意味でも、とても魅力的な職場だと思います。

キャリアアップ

- **おおむね3年に1度の人事異動があります**
- **育成期には、本庁や区役所などでさまざまな業務を経験します**
(中途入職の場合はこの限りではありません)
- **主査・係長級への昇任には試験制度が設けられています**
(年齢や学歴等にかかわらず意欲や能力・実績の高い職員が昇任できます)



Step up

女性活躍

4つのポジティブ・アクション

目標
女性管理職の比率
2030年までに
30%
程度

- ① 女性役職者の長期的・計画的育成
- ② 採用から多様な職務経験
- ③ 上司による切れ目のない育成支援
- ④ 多様で柔軟な働き方の推進

人材育成担当者から

北九州市役所は「挑戦」を通じて、職員が「成長」できるやりがいのある職場です

一般事務員
(行政)

総務市民局
人材開発担当部長
奥村 和美



これまでの仕事を振り返って

入職してからの約30年間で、幅広い仕事にチャレンジさせてもらいました。一見関連のない職場に見えても、全ての経験が次の仕事のヒントになり、自分のキャリアとして“車の轍”のように刻まれています。キャリアアップすることで責任が重くなり身が引き締まる思いですが、出会う人や仕事の幅が広がり、できることも増えてどんどん仕事面白くなっています。

主な職歴	
H8年度/入職	小倉南区役所総務課
H20年度/係長昇任	保健福祉局下富野地域交流センター次長(人権啓発、福祉相談)
H24年度	教育委員会指導企画課事業推進担当係長(小中一貫・連携教育、子どもみまわり学習塾)
H29年度/課長昇任	総務局人事部労務・厚生担当課長
H31年度	産業経済局門司港レトロ課長
R6年度/部長昇任	総務市民局人材開発担当部長

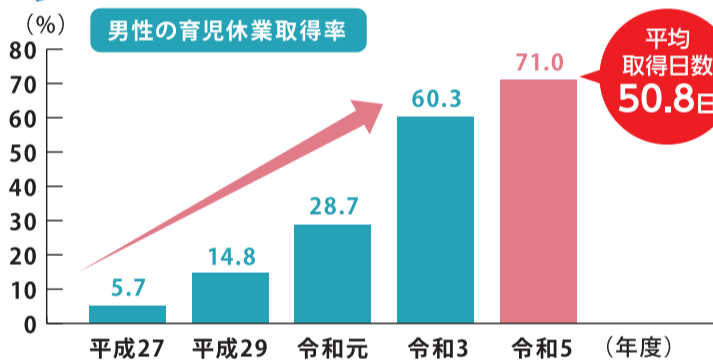
メッセージ

政令指定都市である北九州市役所の魅力は、県とほぼ同等の権限があり、ダイナミックな仕事ができることと、仕事の先に市民の皆さんを肌で感じることができることです。ダイレクトにその反応も返ってくるので、自分の仕事の結果が見えて手応えも感じられます。

7000人を超える仲間がさまざまな職場で活躍していますが、全ての仕事がつながって北九州市全体を支えています。北九州市のために、北九州市民の皆さん一人一人の幸せのために、市役所であなただけの力を発揮しませんか?

[ALL FOR Kitakyushu City~全ては北九州市のために、私たちならできる、私たちだからできる]を合言葉に、若手職員から役職者までフラットな関係で、日々新たな取り組みにチャレンジしています!

男性の育児休業取得者も増えています



<その他の子育て支援制度>
育児のための短時間勤務、子どもの看護や行事参加のための休暇など

職員採用について

令和7年度の職員採用試験の日程等は2月上旬に発表予定です。

市役所の仕事に興味がある人へ!

①市役所訪問

市役所で働く職員に個別に直接話を聞くことができます(1時間程度)。3月31日まで、市役所・各区役所かオンラインで。☎2月28日までに専用ページ(右記を読み取り)から。



②職員募集公式X

職員募集に関するお知らせ、役立つ情報をタイムリーに発信。



③オンライン相談会「おしゃべり質問タイム♪」

採用について気軽に質問できる相談会です。毎週1回、30分~1時間程度。☎各回の開始2時間前までに職員募集ホームページ(右記を読み取り)から。



この特集に関するお問い合わせ

人事制度に関すること

総務市民局人事課 ☎582・2203

職員募集に関すること

行政委員会事務局任用課 ☎582・3041